

年度	2020年度（令和2年度）		
科目	電気施工 【講義形式】		
担当	土屋俊雄 川崎晋也	使用教室	55教室
実務経験	土屋：（株）ジーエス・ユアサにて地下鉄工事の現場代理人・電気設備設計を経験。電気技術の教育に活かす。 川崎：工業の教員免許をもち、大阪府立工業高校にて電気科教員として授業に携わる。		
種別	✓ 後期		
到達目標	電気工作物の設備を理解し、電気工事ができる。 電気機器の規格・性能及び設置基準について理解する。		
資格 実施月	令和3年2月		
評価方法	定期検査（中間・期末）の成績70％、平常点（課題や報告書、出席状況等）30％の合計		
教科書等	電気工事。第二種電気工事士らしく学べる。電気設備技術基準・解釈早わかり。		
	第1～2週 ・電線の接続 ・がいし引き工事 第3～4週 ・金属管工事 ・金属可とう管工事 第5～6週 ・金属せんぴ工事 ・合成樹脂管工事 第7～8週 ・ケーブル工事 ・地中埋設工事 第9～10週 ・金属ダクト工事 ・フロアダクト工事 第11～12週 ・小勢力回路の工事 ・ショウウンドウの工事 第13～14週 ・ラインダクト工事 ・ネオン管工事 第15～16週 ・設置場所と工事 ・危険物のある場所の工事 第17～18週 ・練習問題 ・総合復習		